



地区目標 ロータリーに夢をもって行動しましょう!!

クラブテーマ 想像から行動へ～優しさ溢れる出会い (DEI) のクラブ～

- ◆点鐘：市村 清勝 会長
- ◆ロータリーソング：我等の集い
- ◆司会：遠藤 直樹 S.A.A.
- ◆会場：山形グランドホテル

第2980回例会

令和5年5月29日(月)

## 会長あいさつ

市村 清勝 会長



会長挨拶は今日と6月19日のあと2回となりました。嬉しいような寂しいようなそんな気持ちであります。

私のほうから何点か報告がございます。まずは先週の早朝、清掃例会に参加いただきまして本当にありがとうございます。朝から大変清々しい気持ちになりまして、いい清掃例会だったな

と思っております。

5月9日にトルコ・シリア大地震の義援金30万円を日本赤十字社山形支部長である吉村美栄子知事に結城社会奉仕委員長とともに手渡しをいたしました。次の日の山形新聞に大きく取り上げていただき、写真を出していただきました。ご協力をいただきました西クラブの皆さんに心から感謝を申し上げます。

5月13日に米沢上杉ロータリーの60周年記念式典に参加をいたしました。元巨人の宮本投手が講師でありまして、すごく楽しい講演会でありました。その席で神輿を出しまして、赤ふん一丁で神輿をかつぐというようなイベントもしまして、大久保バスターガバナーも神輿をかついでおりました。大変盛り上がった周年事業でありました。

5月20日に山形中央ロータリー 30周年記念式典がございまして、柔道の金メダリスト、井上康生さんを講師に迎えましたが、柔道の究極の目的ということで、柔道修行により己を完成し、世に補益するということだそうです。いい感じで講演をしていただきました。

クラブ内では球風会がございまして、5月14日、高嶋委員長をはじめ委員会の皆さま、本当にありがとうございました。優勝者は私の親分であります結城委員長ということで、満面の笑みで、おめでとうございます。

5月23日に第2回目のファイアースイドミーティング & 西山会ということで、吉田福平さんを講師にお迎えしてということで、白ぎくさんで大変楽しく、そして勉強をさせていただきました。

最後に、5月27日の山形新聞をご紹介申し上げますけれども、2万3千本の枯死被害があったということでありまして。樹氷復活県民会議をなんとかお手伝いしたいと思っておりますが、なかなか進まないのが実態であります。なんとかしないといけないな、と思っております。

ということで、この1カ月は、会長として大変充実した1カ月でありました。以上、報告事項だけでしたけれども、会長挨拶を終わります。

## 幹事報告

安部 弘行 幹事

- 韓国から来ております米山奨学生、ジョン・チャンビンくんをご紹介します。先日、早朝例会にもお手伝いに来ていただいております。改めてご紹介させていただきます。
- ジョン・チャンビン奨学生/皆さん、こんにちは。はじめまして。韓国人留学生のジョン・チャンビンと申します。私は現在、山形大学の教育学部に在学しており、昨年の夏休みに実際に日本の小学校に行き、教育実習を行なったことがあります。普段同じ立場の大学生との交流がほとんどだった私は、教育実習を通じて多様な世代と職業の人々と深く触れることで日本の文化や精神に対する理解を深めることができました。このような経験から、私は、さまざまな職業、世代で構成されるロータリークラブの世話クラブの例会での交流を通じて、日本の文化や奉仕の心を学んでいきたいと思っております。例会に参加するそういう機会が私にもあるということをとってもありがたく思い、これからも積極的に参加したいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。
- 米山功労者の表彰が届いております。第3回マルチプル、富田浩志さん。おめでとうございます。
- 6月17日土曜日、最終クラブ協議会がございまして。年次報告書を忘れずにお持ちください。
- 今月後の『ガバナー月信』にて、米山の活動が1ページに渡って載っています。ぜひ皆さんご一読ください。
- 本日の例会終了後、今年度最後の理事会を開催いたしますので、関係者の方はご出席ください。

## 委員会報告

### 広報雑誌委員会

今月号の『ロータリーの友』6月号が配布されました。見どころとしては、7ページより「ロータリーの親睦活動グループ」ということで、その内容としてはアフターコロナにふさわしい国際的な交流というものがトップにきておりますので、ぜひご一読いただければと思います。また『ガバナー月信』も配布され、芦野委員長よりの報告が6ページより載っておりますので、こちらもご一読よろしくお願いいたします。

## ニコニコ BOX

〈5月29日〉

**市村清勝会長**／1. 結城先生、優勝おめでとうございます  
結城先生、私の親分の優勝と笑顔がとても嬉しいです。  
2. 大原学園小原顧問、ようこそいらっしゃいました  
小原さんの話を楽しみにしていました。山形を元気にしましょう。

**武田秀和さん**／全国新酒鑑評会金賞受賞と山形県全国1位  
令和4年酒造年の全国新酒鑑評会が行われ、当社、秀鳳酒造場が金賞をいただきました。また、9連覇中の福島県や兵庫県を抑え、山形県が金賞受賞数第1位の県となりました。福島県と同数では9年ぶり、単独では20年ぶりの快挙にニコニコします。

**横沢善則さん**／ジョン・チャンピンくんを迎えて  
本年、カウンセラーをやらせていただきます。ジョン・チャンピンくんは日本語もうまく優秀な学生さんです。皆さんぜひコミュニケーションをお取りください。

**吉田福平さん**／5月23日開催のファイアーサイドミーティング並びに西山会の講師を柄にもなく務めさせていただきました。耳を傾けていただいた友情の温かきメンバーに感謝申し上げます。

**結城和生さん**／1. 先の早朝清掃例会では60名以上の参加で素晴らしい奉仕活動になりました。全面的にお世話になったとみひろ様に感謝です。2. 春の球風会では思いがけず優勝させていただきました。ご一緒に準優勝の佐五郎さん、当日賞の福平さん、残念賞の登さん、ありがとうございました。

**坂部登さん**／朝の山形駅前通り清掃ご苦労さまでした。担当委員会として御礼申し上げます。富田さんありがとうございました。

**富田浩志さん**／早朝清掃奉仕例会、感謝申し上げます  
5月22日の朝、山形駅前の街頭清掃に多くの方からご参加賜り感謝申し上げます。

**鈴木隆一さん**／孫のお祝い  
孫のソウタクンのお宮参りとお食い初めが昨日無事終了しました。でん六ポリッピーチョコ・カフェラテ味もちょっと舐めてくれました。生後2カ月半、これからの成長が楽しみです。

**職業交流委員会の皆さん**／球風会お疲れさまでした  
5月14日山形ゴルフクラブで開催しました球風会春のゴルフコンペの競技会並びに懇親会に参加していただいた皆さまに感謝し、ニコニコさせていただきます。ありがとうございました。結城先生優勝おめでとうございます。また、ニコニコホールとして、アウト2番、ワンオンしなかった方からニコニコいただいておりますので、あわせてご報告させていただきます。今週6月3日は球風会東蔵王大会を予定しております。本日締切となっておりますのでよろしく願いいたします。

**東海林仁さん**／父の葬儀ではありがとうございました  
先日の父の葬儀に本会ならびに会員の皆さまよりたくさんのご弔意を賜りましてありがとうございました。今後とも変わらぬお付き合いのほどをよろしくお願い申し上げます。

## ゲスト卓話



地域を支える  
社会人を送り出す

小原 敏之 さん

[学校法人 大原学園 顧問]

ただ今ご紹介いただきました、大原学園で4月から顧問をしております、小原と申します。まずもって皆さまの前でお話をさせていただく機会を頂戴しまして、心から感謝申し上げます。

駅の西口にあります12階建ての校舎なのでございますが、「校舎できたのは分かるけれど、何をやっている学校だ」というような声も頂戴しております。実は、できて7年目の学校でございます。私も大原学園、全国114校あるわけですが、山形校を開校し、なんとか地域の元気の少しでもお手伝いをできたら、ということで開校させていただいた学校でございます。こんな教育をしていますよ、こんな人材を育てていますよ、私も「山形県内で就職させたいもんだな」という狙いで開校した学校でございますので、ロータリーの皆さまにはすでに、私どもの学生をたくさん採用していただいている企業さんもありますが、ぜひ「ああそんな学校か」ということで、地元に残したいと思っていますので、どうか採用・求人などもお願いしたいな、ということでお話させていただきたいと思っております。

講師を務めます私ですが、スタートは国税事務員をしまして、高校教員に転向して、その中で県の教育行政、山形県の高校をどうするんだ、なんていう仕事もさせていただきながら、高校を終わったあとは私立大学の職員を手伝わせていただいたり、社会福祉法人の役員をさせてもらったりしております。現在はNPO法人の役員だけではございますが、知的障がい者の指定NPO法人の役員をしながら、自称「地域活動家」、「イベントを行政からお金をもらわないでやろうじゃないか」「地域を元気にしようじゃないか」なんていうことで、人・物・金を自前で全部そろえて、地域おこしを10年くらいやっておりました。

そんな私ですが、たまたま大原学園の4代目の理事長、私と同級生で、高島町の理事長が「小原、山形の若い人なくなるぞ、このままでは、学校を作るから手伝え！」というのがきっかけで、ちょうど高校を退職した年だったものですから「いいよ」ということで始まりまして、できた学校でございます。高島町出身の安部理事長は本当にふるさとを思ってくれたなど。「若者どんどんいなくなってお前、片手で数えるほどの順番目くらいに若者減っているぞ」というふうに言われました。

その大原学園も実はここに書いてありますように、学生が来ない簿記学校だったそうです。今「専門学校の雄」なんて書かせてもらいましたが、全国で1万千~2千人くらい毎年入学しております。社会人なども勉強しておりますので、社会人なども含めると10万人くらいが、「小原、勉強しているぞ」というような学校でございます。特に税理士さんの過去合格の5割から6割は大原で勉強した方です。それから公認会計士も毎年400人前後合格しております、山形県内にも大原できたということで「俺、大原で勉強したんだよ」なんていう公認会計士さんも学校に顔を出してくれました。また大原で勉強した税理士さんもたくさんおられて、学校運営にも協力していただいたり、そんな



学校でございます。

資本金とは違いますが、基本財産が1,406億円です。職員は約2千人くらいはおります。そんな学校で、特に山形出身の方が本当に高校を卒業すると約6割がいなくなっています山形県内。毎年1万人くらい卒業すると約6千人がいなくなっています。それは就職、進学、さまざまですが、10年間のデータを取りました。そのうち約2千人が専門学校に行っているのですが、その7割が全部県外でした。県外に行ってしまうと、そちらで就職するというケースが多く、18歳年齢がいなくなっているというのが現実でありました。

それまでは大原は100万都市にしか学校を作らなかったのですが、安部理事長になりましてから、専門学校を作っても首都圏に集まるだけではダメなんだと。学校が地方に行くと、そして地方の元気、そういうところに貢献する路線で行こうということで、彼が地方路線をどんどん作りまして、山形校の前に盛岡校を作り、長野校を作り、あちこちに学校を作った。彼の理事長時代に30校くらい作ったのでしょうか。そんな中で、山形校はここに書かせていただいたとおり、こんな学びができるんだと、学んでいるんだと。ビジネスシステムがあります。税理士システムがございます。税理士は2年間で科目合格ですが、税理士の卵なんて私たちは言いますが、2年で税理士の5科目のうち2科目取れますね。そんな人が地元の会計事務所に行ったり、就職したり、ということで、育てております。

情報ITは今年初めて卒業生を出しました。全員、100%就職しております。プログラマーであったり、SEであったり、企業の情報関係の担当であったりという形で就職しております。

あとは医療事務系で大学病院や医院、薬局等に就職しております。福祉系統、スポーツ系統、公務員系統ということで、毎年2百数十名前後が学んでおりまして、あそこで、多い時で450名くらい、それから一番最後にお話させていただきますが、資格だけ取るという社会人とか大学生の講座もあります。50~60人が来て勉強しておりますので、約500名がああ建物に出入りしているのご理解していただいてよろしいのかなと思います。

それで、これから映像を見ていただいて、実際新生生に向けた学生の紹介の映像ですが、ちょっとご覧いただきたいと思っております。

(映像視聴)

ありがとうございました。ほんの一部でございますが、学生が新生生のために作った映像ということで不十分だと思いますが、紹介させていただきました。

それで、時代の変化だなど思うのですが、われわれの生徒・学生は今年から教科書がありません。すべてタブレットによって授業を展開しております。問題集とか何かの問題は紙ベースですが、もう教科書は全コースそうですね、すべてがタブレットで勉強する形であります。

大原の教育というのは大学さん、短大さん、高校さん等々と違って、本当に授業形態も何も異なっております。ですから、例えば資格を取って、それを生かして自信をつけて、就職させようというふうな学校なものですから、目標が全然違うものですから、学習も夜遅くまでやるコースもあれば、土曜日やるクラスもあれば、ある時期は毎週土曜日授業をやるクラスがあったり、それぞれ変化に富んでおります。

7つの大きなコースがありますが、それが2学年ですから、14校あるみたいな形で展開しております。これまでの学校と違うのは、集中方式で、あれもこれも同時に時間割のように勉強しませんで、1科目集中方式でダラッと勉強していきます。それからわかるまで授業、勉強してから帰ってもらう。毎日の確認テストをしまして、ちょっとわからない人は残って勉強して、次の日みんなと同じにスタートを切るという学校でありまして、そういう意味ではこれまでの既存の学校と違うのかなということと、実学教育をしているわけですが、そこに人格育成教育というものを入れまして、社会性を身に付けさせて、そして社会に送り出したいという教育をしております。

特に今、新生生、1年生は第1段階という、2年間で3段階に分けて授業を展開しているのですが、「こんなに勉強したことない」という勉強を今させています。第1段階、成功体験期といまして、あとで学生に聞くと、「こんなに勉強したの初めてだ」ということで、音を上げていた生徒も中にはいるのですけれども、それでも小さな目標を達成させます。ここで、成功体験期で。そしてそれをバネにして第2段階を展開し、2年生の8月、9月頃には大体内定が定まれば、PCPという教育、第3段階に展開させます。これまた大原の特徴です。

PCPというのはどういうことなんだということですが、内定したら内定先の学習にメインを変えちゃうんですね。そして実習をいっぱい入れて、内定後の4月を意識して展開していくという授業体系に変わります。クラスも変わります。経理、事務、営業、販売、医療、福祉、公務員コースですが、そこにさまざまな実習、特にビジネスマナーも入れてあります。学校と職場の違いを教えたり、挨拶について教えたり、敬語の使い方を教えたり、電話のかけ方ももちろんですけれども、受け答え等々、4月からの新入社員教育的な部分を先取りして、PCPということで第3段階では授業展開して、そしてワンランク上の社会人として資質を高めながら送り出している状況でございます。

今お話申し上げたのは専門課程ということで、高校卒業後から入ってくる課程でした。中には大学卒も短大卒も入ってきます。専門学校卒も改めて入ってきます。中退の方も入ってきます。1割から2割くらいはそういった方々が入ってきて、もう一度学び直しをしております。

それから社会人と大学生等が私どもの学校に、夜、土日や、午前、午後に来て、その資格を取るためだけに勉強している社会人課程、「資格の大原」と言っていますが、これも準備されてそれぞれの目標に向かって50~60人が勉強しているという実態でございます。

大原はまだできて7年目ですが、地元にも、平均すると7割近く山形県内に就職させていただいています。コースによっては5割というのがありますが、全体をならすと6割から7割は、200名ちょっとのうち150人くらいは山形県内に残り、地域を支える人材として、皆さまのもとに就職でお世話になっている状況でございます。

ほとんど山形県内に就職、そして地域を支えようではないかという人材育成をしておりますので、どうぞ皆さま私どもの学生をご理解いただいて、若者が山形県内に留まるように求人などを頂戴できたら本当にありがたいのかなと思って、お願いかたがたお話をさせていただきました。

本当に貴重な時間をありがとうございました。以上で終わらせていただきます。ありがとうございました。

## 西ロータリークラブ 臨時総会

**安部弘行幹事**／山形西ロータリークラブ臨時総会を開会いたします。本日の臨時総会では、地区の定款変更に伴うクラブ細則の改正を行うものであります。

臨時総会に先立ちまして、定足数の確認をお願いいたします。出席委員会及川委員長、出席数の報告をお願いいたします。

**川善大出席委員会委員長**／会員総数102名に対しまして、本日の出席者数58名でございます。クラブ細則5条の3節により定足数が会員総数の3分の1と定められているところ、定足数を満たしておりますので、本臨時総会有効に成立することを宣言いたします。

**安部弘行幹事**／それでは、総会の議長をクラブ細則第4条第1節により市村会長をお願いいたします。

**市村清勝会長**／それでは、暫時、議長を務めさせていただきますと思います。よろしくお祈りを申し上げます。クラブ細則改正案について、三沢副幹事のほうより上程をお願いします。

**三沢大介副幹事**／国際ロータリーでは、3年に1回、R1定款、R1細則、標準ロータリークラブ定款の改正を審議しております。直近では2022年4月に開催されまして、その中で改正されたところが何点かあります。その中で、山形西ロータリークラブの細則が変わったところを事前に皆さんのほうにファクス、メール、また本日のテーブルに書面で置かせていただいております。こちらの内容を上程させていただきます。以上です。

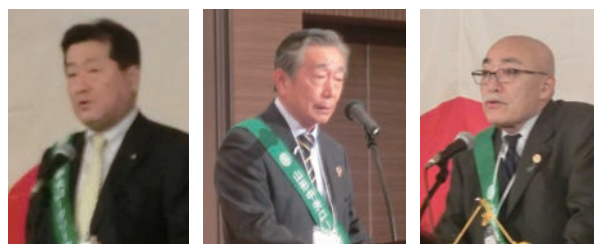
**市村清勝会長**／資料は事前に皆さまのほうにお流しをしておりますと思いますが、見ていただいたことを前提に内容を審議したいと思います。ご質問のある方はいらっしゃいませんか？私としては特に3項でしょうか、本クラブの会員の推薦という部分では、本クラブの会員に限らず、ほかのクラブでも推薦ができるという条項になっておりますので、ご確認をいただければありがたいと思います。ほかのロータリークラブにも推薦できる、ほかのロータリークラブからも推薦を受けられるという条項になっているようであります。

もしこの内容で問題がなければ、拍手でご承認をいただきたいのですが、よろしいでしょうか？（拍手）はい。全会一致でご承認をいただいたと理解をさせていただきます。新規事項はこの1点だけありますので、以上で議事を終了させていただきたいと思います。ご協力ありがとうございました。

**安部弘行幹事**／会長、ありがとうございました。また皆さま、スムーズな議事進行にご協力いただきましたこと、御礼を申し上げます。

もう1点、私から報告がございます。慶弔規定であります。現在、1994年、約30年前に改正されたままになっております。会員の両親または子どもが死亡したとき5千円という規定になっておりますが、2018年、その前あたりから、1万円出しております。これが現状です。そこで、今月の理事会におきまして、5千円から1万円に上げたいかということで審議いたしました。そして理事会で決議いたしましたので、ここにご報告申し上げます。以上です。

5月20日土曜日、ホテルメトロポリタン山形にて山形中央ロータリークラブ30周年記念式典が行われ、参加してまいりました。



本日出席 (5 / 29)	会員総数	出席会員数
	102名	58名